

(法第 10 条第 1 項第 5 号関係様式例)

設立趣旨書

1 趣 旨

昨今「保護猫活動」という言葉は広く知られるようになってきたが、その活動は圧倒的に少数の人の善意によって支えられている。野良猫問題、飼い猫の多頭飼育崩壊の問題など、非常に難しい課題に対し、保護団体もしくは個人の活動家が問題の解決に向けて必死に取り組んでいる。そしてその費用を、自費より捻出しているケースが多くある。

本来このような活動は、一部の人によってなされるべきではない。日本各地あらゆる場所で起こる問題、市民全員が関わっていく覚悟の必要な問題である。実際の行動は難しくても、費用に関してはぜひ皆で支えていく認識が生まれてほしい。

今回、NPO 法人の設立を目指したのは、この解決である。クラウドファンディング、SNS による発信により多くの方から多くの寄付金を集め、それを正しい形で使ってくれる活動家に託す。そのことで保護猫活動に皆で関われる仕組みが作れる。

2 申請に至るまでの経過

これまでに個人的に寄付をしたり、グッズを作り販売利益を寄付する試みを行ったりしたが、大きな金額は生み出せなかった。そのようななか、同じ思いの者や、問題解決への賛同者が集まった。それぞれの強みを生かして、個人のできる範囲を超えてゆく決意を持って、設立を発起し、申請するに至った。

令和 7 年 5 月 1 日

特定非営利活動法人 necotto

執行 奈津子